

ご質問・V Eご提案・見積依頼など、どのようなことでもお気軽にお問い合わせ下さい。お待ちしております。

NETIS・特許取得 基礎工事のパイオニア

 **高知丸高**

特殊基礎工事

第 75 号

新技術情報

平成 24 年 7 月

〒781-0014 高知県高知市薊野南町28番2号

[URL] <http://www.ko-marutaka.co.jp>

TEL 088-845-1510 FAX 088-846-2641

[Email] [marutaka@ceres.ocn.ne.jp](mailto:marutaka@ceres.ocn.ne.jp)

## 地震・津波・台風・大雨の災害に備えて

「安全・安心な町づくり」は建設業の使命

2011年3月11日に発生した東日本大震災から始まり、近々発生すると予想される、三連動の巨大地震が30年以内、いや、今夜来るかも知れなく、それによる津波被害や大災害、緊急事態が発生した場合、直ちに出勤できる態勢が必要である。

日頃の訓練と、復興に必要な機材食糧を確保しておくことが必要で最も重要である。



高知県総合防災訓練 ・ 宿毛「地域防災フェスティバル」  
高知県、自衛隊、警察、消防等 参加:1000人

弊社は、阪神淡路大震災の際に社員を応援に派遣し、淡路島から毎日船に乗り手弁当で震災の瓦礫処理に携わりました。

又、東日本大震災での津波による大被害の復旧には、液状化により浸水した車や流された瓦礫処理の為に水陸両用車を一早く現地に送り、瓦礫処理活動をした事を評価され、経済産業大臣より災害復旧・復興に貢献した企業として表彰を受けました。

今度は高知県が大災害の危険にさらされています。我々建設業も消防、自衛隊と同じく住民の安心・安全を守る義務があると考えております。(公共工事で飯を食っている建設業)

災害発生前の準備、訓練、連絡を日頃から練習する事が大切です。高知県での大災害発生時には応援を宜しくお願い致します。

宿毛「高知県総合防災訓練」



弊社は、7年前のスマトラ沖地震津波による大災害を見て、東南海・南海地震がいずれ発生する事を考え、津波避難施設の研究開発を高知工科大学と取り組んでまいりました。その中で、災害時の緊急通行橋、津波避難タワー、津波避難シェルター、お年寄りが避難する為の昇降ゴンドラ、救助艇等数々の開発をし、この保有する災害対策技術を広く知ってもらう事が地域防災のお役に必ず立てると考え、高知県内で防災製品を開発に取り組んでいる企業の皆さまと一緒に、積極的に防災展に出展させて頂いております。

平成 24 年度

- ・6月7日～8日 インテックス大阪「地域防災防犯展」  
高知県が取り組んでいる「地産外商」の一環として、高知県内7社が出展
- ・6月10日 宿毛市「地域防災フェスティバル」  
高知県商工労働部工業振興課ブース内で、高知県内11社が出展
- ・6月30日～7月1日 高知ちばさんセンター「KOCHI 防災危機管理展2012」  
県内57企業が出展

今後の予定

- ・10月 東京で開催される展示会に出展予定
- ・11月29日～12月1日 高知ちばさんセンター「ものづくり総合技術展」に出展予定

